

世界遺産を目指して 古市古墳群を巡る②

開催日 平成 22 年 1 月 15 日 (金)

コース 津堂城山古墳→仲哀陵古墳→割塚古墳→シュラホール

参加者 一般参加者 14 名、市役所関係者 2 名、ラジオ大阪取材関係者 2 名

午後 1 時、「四季の古墳」写真パネル展示開催中の市役所 1 階ロビーに集合しました。

出発に先立ち、世界遺産準備室の天野末喜さんから古市古墳群、世界遺産に対する取り組みなどの解説を受け、津堂城山古墳に向かいました。当日は時折、寒風が吹く悪コンディションでしたが、参加の皆さんには、熱心に天野講師の説明に耳を傾け、特に、昨年発掘調査された北東部部分の現場では、いくつか質問されている方もおられました。仲哀陵古墳、割塚古墳を経由し、シュラホール 2 階展示室で、スクリーンの映写と室内の展示について詳しく説明を受けました。

世界遺産を目指して 古市古墳群を巡る③

開催日 平成 22 年 4 月 22 日 (木)

コース はざみ山古墳→野中宮山古墳→墓山古墳→向墓山古墳→羽曳野市役所

参加者 一般参加者 19 名、山田幸弘講師（市世界遺産登録準備室）

出発に先立ち、シュラホール 2 階展示室に集合し、古市古墳群の俯瞰図を前に、古墳群全体の説明、古墳時代の藤井寺周辺の時代背景、古墳の成り立ちや特色などについて、事前の説明を受けた後出発。

朝からの雨がときおり激しく降るなか、各ポイントでの山田講師の熱意あふれる説明に足元の冷たさも忘れ、参加者全員熱心に聞き入っていました。当初予定していたコースを約三分の一カットし、羽曳野市役所で解散としました。
(K.M.)

百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録に向けて(5)

◆津堂城山古墳

古市古墳群の最北端にある墳丘長 208m、後円部径 128m、前方部幅 117m の大型前方後円墳。明治 45 年、後円部頂に長持型石棺を納めた竪穴式石槨が確認され、銅鏡、石製品、鉄製武器などの副葬品が出土。

二重の濠と堤を持つ。内濠内に島状の施設を持ち、水鳥形埴輪（国重要文化財へアイセルシュラホールに展示）が出土。

4 世紀後半築造。

古市古墳群中最古の巨大古墳。



上空から撮影した津堂城山古墳（藤井寺市教育委員会）

陵墓に治定する天皇が見あたらなかったため陵墓参考地となっているが、仲哀天皇陵とする見解もある。南北朝時代から戦国時代にかけて城が築かれていたためこの名が付いた。現在では、周濠を利用して「花菖蒲園」や「草花園」が造られ、春は桜、菜の花、初夏は菖蒲など四季の花が楽しめ、北側には史跡城山古墳ガイダンス棟「まほらしろやま」で発掘調査や研究の成果がみられる。

昭和 33 年、国史跡指定。国史跡指定面積：45,224.81m²。

(ゆう)

藤井寺市観光ボランティアの会

美陵ガイドクラブ 会報

〒583-8583 藤井寺市岡1-1-1(藤井寺市役所 藤井寺市観光協会内)

TEL:072-939-1086 FAX:072-936-9777

第 5 号 2010 年 6 月

平成 22 年度に向けて

藤井寺市観光ボランティアの会 会長 中西 明

また一年、皆さんのご協力を得ながら会長としての職責を務めることになりました。よろしくお願いします。

昨年度は観光協会事務局の移管に始まり、市民まつりでの大きなイベント、ガイド事業で天候の変化による予測外れ等、大きな変化の波が続く一年でした。

今年度は新たに観光案内所業務をどう受けとめるか、という大きな問題に直面しています。しかし他の街の観光ガイド事業をみると、固定した案内窓口や休日を含めた受付体制、ネット上の広域案内、行政機関との連携等は必須条件であり、むしろやっとこれで本格的な活動基盤が整ってきたといえるのではないかと思います。

我々の活動は、さらに自らの住むこの街が史跡や文化遺産の凝縮したところであり、世界遺産登録を目指す素晴らしい街であることを、子供さんからお年寄りまで幅広く啓発していくことも大きな目標であると思います。

市外から来られるお客様に感謝され、市民の方々に喜んでいただける存在であること、そして我々自身も活動を通じて成長し、充実感が得られる、このトライアングルこそが理想の道ではないかと思っています。

ホームページの開設

藤井寺市観光ボランティアの会ホームページが 3 月末より開設されています。

ページでは、藤井寺や周辺の寺社・史跡・古墳などを巡る「モデルコース」の紹介や「まほろばマップ」によるウォークルート案内、ガイド申し込み方法などが載っています。また、当会の活動の様子や交流するページもあります。

（まだ工事中のページもありますが、順次整備していく予定です。）

アクセス方法は、「藤井寺市の HP」→「藤井寺市観光協会 HP」→「藤井寺市観光ボランティアの会 HP」でご覧いただけます。

また、Yahoo で「藤井寺市観光ボランティアの会」を検索すると簡単にアクセスすることができます。「お気に入り」に登録しておいて下さい。

(勝部)

URL http://www.fujiidera-kanko.info/volunteer/volunteer_top.html

The screenshot shows the homepage of the Fujidera Kankō Gōranchāra website. The header features the club's name and a photo of a smiling woman. The main content area includes a map of Fujidera City, a section for the "Model Course", and a "Mahoroba Map". On the right side, there are several columns of text in Japanese, likely news or event details, and a sidebar with links to various sections like "Top Page", "About Us", "Contact", and "FAQ".